



アクサ生命

健康経営優良法人2021 インタビュー

Voice Report



代表取締役社長
竹中伸行 氏

健康は幸福の源なれど努力なくして維持はできない。

- 代表取締役社長 竹中伸行 氏
- 本 社 所 在 地 富山県高岡市長慶寺987番地
- 主 な 事 業 内 容 アルミ建材製造販売・銅器製造販売
- 従 業 員 数 株竹中製作所58名 株竹中銅器20名

健康経営優良法人 2021認定
中小規模健康経営優良法人
2021 認定

健康な食事は病める国王よりも幸福である

ショーペンハウアーは「健康はありとあらゆる外的財産に勝る。ほんとうに健康な食事は病める国王よりも幸福である」といいました。まさに健康は幸福の源だといえます。健康とは、肉体的な健康は無論のこと、精神的にも社会的にも満たされた状態を指すのはいうまでもありません。しかしながら健康であるということは当たり前のことではなく、努力なくしては維持していくことはできません。

健康経営取り組みのきっかけ

健康経営の機運が高まる中、社員一人一人が自らや家族の幸福のために健康に留意するのは当然のこととして、会社が社員の健康管理を経営的な観点で捉え投資を行うことは、社員の福利厚生に役立つのみならず、社員の活力向上・生産性向上をもたらし、結果的に業績向上にもつながると期待して健康経営に取り組みました。不幸な者が他人を幸福にすることはできない、社員一人一人が健康で幸福になって初めて世の中の役に立ついい仕事ができると信じて取り組みを続けています。

健康経営の取り組み内容

十数年前から健康診断受診率は100%を維持してきましたが、最近では特定保健指導受診率100%を目指して当該者に受診を促しているほか、全社員対象にストレスチェックも実施しています。また35歳以上の社員は自己負担1万円で人間ドックを利用できるようにしています。育児休業は20年前から女性全員取得、現在は時間外労働・休日出勤を月42時間以上の社員をゼロに全社員有給休暇8日以上取得を目標に働き方改革に取り組んでいます。館内全面禁煙も十数年前から行い、喫煙者の屋外の喫煙所での喫煙時間も1日3回に限定しています。

健康経営の成果

働き方改革の推進によって無駄な仕事が減り、生産性の向上が見られました。このことは思いがけず、コロナ禍での営業時間短縮、コロナ休暇取得の際に役立ちました。また、社員の健康維持、体力増進への意識も高まり、ここ数年で4人が喫煙をやめ、毎年6人から8人が人間ドックを受診し、前回の富山マラソンでは社員同士が誘い合って参加し、9名全員が完走しました。

今後の展望

人生百年時代を迎え、今後ますます健康で永く働く必要性が高まってきます。またコロナ禍をきっかけに、働き方改革もさらに進んでいくのではないかと考えられます。仕事と休暇にメリハリをつけ、ストレスを感じることなく楽しく仕事ができるような環境づくりに努め、さらに高い次元での健康経営に努めたいと思います。



(株)竹中製作所本社



(株)竹中銅器本社